

## 病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	間質性肺炎の3次元CT画像定量解析支援システム(QZIP-ILD)の有用性評価
当院の研究責任者 (所属)	土屋奈々絵 (琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	<b>【研究代表者】</b> 神奈川県立循環器呼吸器病センター 放射線科 部長 岩澤 多恵 <b>【共同研究者】</b> ザイオソフト株式会社 代表取締役社長 茅野 秀介 九州大学 大学院教授 藪内英剛 山口大学 放射線科講師 國弘佳枝 三重大学 放射線科准教授 市川泰崇 東京女子医科大学 教授 坂井修二 聖路加国際病院 部長 栗原泰之 東京慈恵会医科大学 渡邊貴史 虎の門病院 負門克典 横浜市立大学附属病院 安田尚史 横浜市立大学附属市民総合医療センター 青木亮 癌研有明病院 佐藤嘉尚 <b>【統計解析】</b> 産業医科大学 放射線科教授 青木 隆敏
本研究の目的	CT画像で疾患の進行を正しく評価するため、神奈川県立循環器呼吸器病センター放射線科がザイオソフト株式会社と間質性肺炎の定量評価システム(QZIP-ILD)を共同開発しました。この研究は、他の施設での画像データを用いて、QZIP-ILDの性能について、間質性肺疾患に見られる異常所見の領域に対して臨床上意義のある精度で病変領域の識別ができることを評価するための試験を行います。
研究実施期間	2024年8月29日～ 2026年3月31日
調査データ(該当期間)	2017年1月から2024年6月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 2017年1月から2024年6月までに琉球大学病院においてCTを撮影された患者さん

	<p>●利用する情報</p> <p>CT画像、年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、既往歴、粉塵吸入歴、間質性肺炎の治療歴、診断名、血液検査結果、肺機能検査結果</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	<p>情報は匿名化された状態で神奈川県立循環器呼吸器病センター放射線科およびザイオソフト株式会社に提供します。データの受け渡しにマイクロソフト社が提供するクラウドサービス（サービス名：SharePoint、サーバの所在国：日本）を使用します。クラウドサーバ上のデータは、標準業務手順書に従ってアップロード後に削除されるため、長期保管されることはありません。</p> <p>研究実施に係る画像データ及び患者情報等を取り扱う際は、データを提供する各機関において研究対象者に研究用の識別コードを付番し、直ちに個人に特定できない状態にします。</p>
試料・情報の二次利用	2次利用の予定はありません。
個人情報の取り扱い	本研究で使用する情報は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化し、放射線診断治療学講座医局で管理します。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究はザイオソフト株式会社との共同研究です。</p> <p>読影に必要な端末はザイオソフト株式会社から提供されます。また、統計解析などに必要な資金はザイオソフト株式会社が負担します。</p> <p>なお、各機関の規定に従い利益相反を適切に管理し、研究の透明性・信頼性の確保を図りながら研究を実施します。</p>
お問い合わせ先	<p>電話：098-895-1162</p> <p>担当者：琉球大学放射線診断治療学講座 土屋奈々絵</p>
備考	